いま、梅毒が流行しています！

◆梅毒とは？

梅毒トレポネーマという細菌により引き起こされる性感染症の一つで、感染すると全身に様々な症状を引き起こします。口や性器などの粘膜や皮膚から感染するため、性的な接触が主な感染経路となっています。梅毒は一度治っても再び感染することがあります。梅毒を含む性感染症は、性的接触を介して誰もが感染する可能性があります。感染しても無症状の場合もあり、治療に結びつかないだけでなく、自分の知らない間に他の人に感染させてしまうことがあります。

◆梅毒の発生状況は？

令和5年（2023年）の梅毒報告数は14,906人となっており、現行の報告制度において**最多の患者数**となりました。**男性は20代～50代**、**女性は20代**が突出して増えています。

◆梅毒の検査や治療は？

医師による診察と血液検査等により、梅毒に感染しているかどうか判断されます。梅毒にはペニシリン系などの抗菌薬が有効です。症状が良くなっても自己判断で内服中断せず、医師の指示に従いましょう。また、感染の可能性がある周囲の方（パートナー等）も検査を受け、必要に応じて治療を受けることが重要です。

◆庄内保健所の性感染症検査のご案内◆

日時：毎週火曜日　午前９時２０分～１１時３０分

場所：庄内総合支庁　東庁舎２階　健康相談室

（山形県東田川郡三川町大字横山字袖東19－1）

検査方法：問診と血液検査を行います。

検査内容：エイズ（HIV）、梅毒、クラミジア、B型肝炎、C型肝炎

費用：無料。完全予約制となっています。

備考：事前に電話予約が必要です。検査当日の予約はできません。

問い合わせ先：庄内保健所　保健企画課　感染症対策担当

☎０２３５－６６－４９２０（担当直通）

庄内保健所HPもあります↓